

# SUZUCHU VOL.4 NOW

2006

# 冬

●発行日 2006年1月1日  
 ●発行 鈴鹿中央総合病院  
 ●編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会  
 〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53  
 TEL 0593-82-1311  
 URL [http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/)  
 ●編集協力 TCK名古屋

SUZUCHU NOW vol.4 2006 冬

●発行日 2006年1月1日 ●発行 鈴鹿中央総合病院

●編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会 〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53 TEL 0593-82-1311 URL [http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/) ●編集協力 TCK名古屋

## 道

「その先にあるもの」  
「Something new」挑戦



■Salon de news

### 呼吸療法サークル

■からだの春夏秋冬

### インフルエンザ

■院内【知っ得!辞典】

### NST (栄養サポートチーム)

■誌面でクッキング

### インフルエンザの予防に効果のあるレシピ!

## 院内 知っ得! 辞典

薬剤部 NSTディレクター  
鈴木 まじか



### NST (栄養管理チーム)

NSTとは、Nutrition Support Teamの略。生理的に腸管を使用することにより、免疫機構を賦活化し、合併症予防に取り組んでいます。

### 全ての疾患の基盤として栄養管理が大切

6月に医師、薬剤師、看護師、栄養士を中心にチームを立ち上げ、栄養管理を必要とするすべての患者さまを対象に活動しています。

分な効果を發揮しないこともありま。そこで、患者さまの状態に合わせた最適な栄養管理方法を検討、施行し、合併症予防に繋がっています。NSTで管理する栄養投与方法の中心は、経腸栄養(※)であり、患者さまの状態によっては、ビデオ内視鏡を用いて、誤嚥をせず飲み込むことができるかどうかの嚥下評価を行い、最終的には経口摂取を目標としています。

※経腸栄養  
腸管を介して栄養を摂取する方法(口から食べる。液状の栄養剤をチューブで投与する等)

## ご意見にお答えします!

**Q** 医療費をもっとオー  
プンに出来ませんか?

**A** 院内掲示も考えましたが、何か違和感もあり、まず高額な検査をリストアップし、院内テロップ等で情報をアナウンスする方向で検討させていただきます。

こんなご意見も寄せられました。  
私は家族をガンで亡くしました。その際担当の看護師さんの態度にとっても感銘しました。家族と同じ気持ちになって悲しまれ、家族に対しての思いやり、

心配り本当に親切でいい看護師さんでした。

お褒めの言葉ありがとうございます。救急病院の現状は救命に全力を挙げ患者さまご家族・医療者が一体となり、生命の危機を乗り越える場面があれば、一方では不幸にして命のろうそくが消えていくのかのように家族と共に見守る場面に遭遇します。常にその場面に適応した看護が提供できたかと振り返っておりますが、看護の評価は患者さまです。このようなお褒めの言葉を頂けると大きなエネルギーとなります。今後さらにより良い看護に向け活動していきます。

## 誌面でクッキング

### インフルエンザの予防に効果のあるレシピ!

寒くなり、空気も乾燥するこの季節は、最もウイルスに感染しやすい時期といえます。今回は感染予防に効果のあるレシピを紹介いたします。



管理栄養士 前田 真由美 (まえたまゆみ)

#### ●卵と山羊のころもろじや 大根おろし添え

体に有害なウイルスを溶かす働きを持つリンゴは卵白に含まれる酵素です。また山羊には滋養強壮や疲労回復効果があります。熱々のおじゃに大根おろしを混ぜることで、全体の温度が60℃程に下がります。この60℃という温度は消化吸収に一番良いと言われており予防対策には最適なメニューです。

#### ●ゆず茶

ゆずは昔から風邪の特効薬として重宝されてきました。また、その果実よりも皮の方に栄養が多く、果汁と比較して4倍ものビタミンCが含まれています。

#### ●フルーツ

1個のキウイを食べると一日分のビタミンCを摂取できるといわれています。



材料・作り方はホームページに掲載してあります。

TOP画面→ 患者さま→ NEWS&TOPICSの体にやさしいレシピでご覧いただけます。[http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/)

# Coffee Break



# SALON DE NEWS

鈴木ニュース

## RTC(呼吸療法サークル)の紹介

近年、患者さまの高齢化が進むと共に、めざましい医学の進歩は高度医療の適応をますます広げており、その結果として重症患者管理の必要性がより高められてきています。このため、重症患者管理の大きな柱のひとつである呼吸療法の重要性もまた、ひとしく認識されています。すなわち、吸入療法、酸素療法、呼吸理学療法、および人工呼吸などの呼吸療法は、今や日常の重要な治療手段のひとつとして広く普及が望まれています。

当院ではH16年度より、臨床工学技士・理学療法士・看護師の中で、『3学会(日本胸部外科学会・日本呼吸器学会・日本麻酔科学会)合同呼吸療法認定士』の11名で、RTC(呼吸療法サークル)を立ち上げました。まだまだサークルのレベルであり院内ではメジャーになっていませんが、H17年度からは我々認定士の自己啓発はもちろん、院内スタッフ

へ研修会も開催しています。現在ではRTCのメンバーに刺激されて認定士の試験に挑戦されるスタッフも増えてきています。

RTCとしては、呼吸療法を包括的な医療として院内外の患者さまに提供していけるよう、将来的には『呼吸療法部』としての活動の場を目指しています。また、我々RTCのメンバーは認定士の資格の有無にこだわらず、呼吸療法に興味のある方と共に最新情報を共有していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

〈呼吸療法認定士 横山久美子〉



# 道

## 「Something new」挑戦

…その先にあるもの

今までやってきたことを劣化させないでさらにバージョンアップしていく。そして新しいことへの挑戦。「Something new」を探ることが大切である。



院長 濱田正行

### 医療人として常に先を見据えること

「今年には医療制度改革、診療報酬改定、地域医療計画の見直しと大きく医療提供体制が変わる年となります」と切り出した濱田正行院長。その眼には確かな手応えと以前から見据えていた自身のビジョンの整合を確実にしたものと察した。溯ること1年前の本誌の取材で語られた濱田院長のことは、その答えがあったからである。「地域住民や患者さまを中心とした医療提供体制を構築し、救急医療、高度医療、高度健診事業を提供することが使命である」と。まさに『地域医療の役割分担と医療機能の明示』である。



### 「地域のために何が出来るか」を考え続ける

では、地域にとって鈴鹿中央総合病院がどうあるべきか。「当院が地域のために行っていくことはたくさんあります。なかでも全国あるいは三重県でも死亡率のトップを占める三大疾病であるガン・心臓病・脳卒中に対して、しっかりと診療体制を整備すること、そして地域内の医療完結(※1)すなわちシームレス医療(※2)を構築することです」。現在、鈴鹿中央総合病院では心臓病、脳疾患に対してすでに高度医療を提供し高い実績を挙げている。「三重県では北の方に人口が密集しており、ガン診療の拠点病院となる病院が足りていないのが現状です。ガンに対して診断、外科的治療、化学療法、放射線治療とすべてが可能である当院は、ガンをトータルで診る『がん診療拠点病院』の取得をめざすこと。また、病診連携がうまく機能している当院では、地域内の医療完結すなわちシームレス医療を重要と考えています。クリニカルパスを多く実施している当院において、今後は医療連携パス(※3)を強化し、患者さまが連続してよりスムーズに均質な医療サービスを受けられるようなパターンでシームレス医療をめざしていきます。三大疾病対策と連続した医療サービスの提供を地域の基幹病院として確立していかなければならないと考えています」と語る濱田院長の顔は決意に満ちていた。

### やってきたことを劣化させず、さらにバージョンアップへ

## こちら 解説室

※1 医療完結  
急性期から回復期、療養期、在宅医療あるいは施設へと患者さまの状態に合わせた医療を患者さまが生活する地域の中で完結させること。

※2 シームレス医療  
地域内で医療完結するため、患者さまが途切れることなく連続した医療を受けていただけるようスムーズに医療サービスを提供すること。

※3 連携パス  
院内では患者さまにあったクリニカルパス(治療計画書)を作成し退院まで利用するが、退院後、患者さまが連続した医療へ途切れることなくスムーズに移行できるように作成する医療連携用のパス(治療計画書)。

# からだの夏、冬

## 「インフルエンザ」

〈呼吸器内科 山本伸仁〉

本格的な冬到来  
一年の中でも最もかぜをひきやすい季節です。今回はインフルエンザについてお話しします。

インフルエンザは「かぜ」(普通感冒)とは原因となるウイルスが異なり、「かぜ」はのどや鼻の症状が主であるのに対し、インフルエンザでは急に38〜40度の高熱が出たり、倦怠感、筋肉痛、関節痛などの全身症状も強く、これらの激しい症状は通常5日間ほど続きます。また、気管支炎や肺炎を併発しやすく、重症化すると脳症を起こすこともあり、体力のない高齢者や乳幼児などは命に関わることもあります。

インフルエンザを予防するには、

- ・予防接種を受ける
- ・栄養と休養を十分にとる
- ・人ごみを避ける
- ・適度な湿度、湿度保つ
- ・マスクを着用する
- ・手洗いうがいをする といったことをおすすすめします。

インフルエンザのワクチン

接種による、健康な成人に対する発症予防効果は70%〜90%と高い効果が認められ、高齢者の死亡の危険を約80%減らすなど、重症化を防止する効果もあります。特にインフルエンザに感染すると重症化や合併症を引き起こす可能性の高い高齢者、慢性肺疾患、心疾患、慢性腎不全、糖尿病などのハイリスク群に当てはまる人は、医師と相談のうえワクチンを接種することが望ましいと考えられます。インフルエンザの症状がでたら、早めに医師の診断を受けるようにしましょう。発症から48時間以内であれば、ウイルスの増殖を抑える薬が処方されるようになりました。早ければ早いほど効果的です。

## HEADLINE

平成17年12月15日(木)  
大阪医療センター循環器科科長安村良男先生による「心不全の病態に応じた治療薬の使い分け」～急性期から慢性期まで～の特別講演が多数の参加により盛況に行われました。



安村先生講演中

平成17年11月22日(火)  
秋の防災訓練を実施。今回は夜間を想定し、情報伝達・通報・避難誘導・初期消火訓練を行いました。(職員約50名参加)



防災訓練中

平成17年12月19日  
4階西病棟にてクリスマス会が催されました。



楽しいクリスマス

## 研修会のお知らせ

### 鈴鹿地域医療支援勉強会

日時・場所 平成18年1月12日(木曜日)  
18:30~20:30 鈴鹿中央総合病院 / 2階講義室

症例検討 「胃癌の1例」  
演者：病理 / 馬場 洋一郎医師

講演 「当院における内視鏡検査と消化器早期がんの内視鏡治療」  
演者：内科 / 向井 克己医師

RCC 「無石胆のう炎の1例」  
演者：研修医 / 川崎 裕香子医師

### BCT

日時・場所 平成18年1月18日(水曜日)  
●7:00~8:00 ●鈴鹿中央総合病院 / 2階講義室

講演 「妊娠と薬」  
演者：産婦人科 / 早川 滋彦医師

### 学術講演会のご案内

日時・場所 平成18年1月19日(木曜日)  
●18:45~20:20 ●鈴鹿中央総合病院 / 2階講義室

講演 「脳梗塞の病型診断にもとづいた急性期治療」  
演者：秋田県立脳血管研究センター副病院長 / 鈴木 明文先生

### ★お知らせ★

平成17年12月10日(土)~平成18年2月5日(日)アンギオ装置更新における工事が始まっております。工事期間中は皆さまにご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

### 医療機関さまへお願い

麻酔科へのご紹介は手術等で診療が出来ない場合がありますので、事前にお問い合わせをしていただいております。TEL 0593-84-1057 地域連携室 FAX 0593-84-1015

# SUZUCHU

## 消化器内視鏡 HOT LINE 内視鏡による大腸がん検診



現在日本人における悪性腫瘍の中で大腸がんの死亡率は第3位です。しかし食生活の欧米化などにより患者数は急速に増加しており2015年には17万人に達すると予想され胃がん肺がんを抜いて第1位になるといわれています。大腸がん検診としては、簡便で有効な方法として便潜血検査があり、検診や人間ドックをあわせると全国でも1000万人以上の方が検査を受けており、この検査により大腸がんの死亡数を有意に減少させることが証明されています。大腸がんは進行すると自覚症状として腹痛や便秘、体重減少や血便などが現れますが早期がんではそのような症状が出ることは非常にまれであり、病気の早期発見は困難であると思われます。

昨年当院の健診センターオリブにおいて人間ドックの便潜血検査受診者は3398

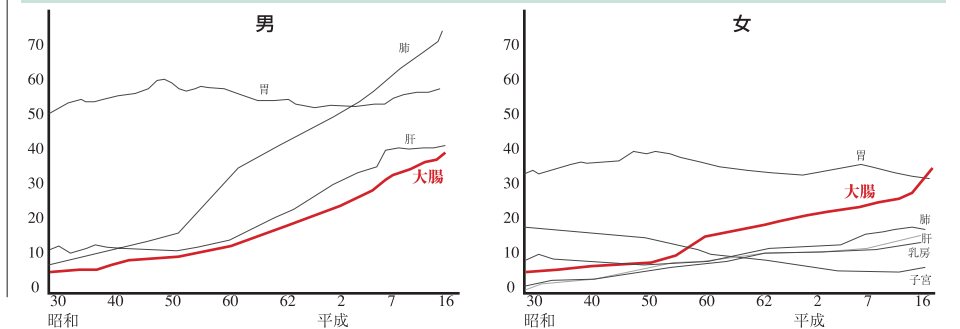
名、そのうち陽性者は223名(陽性率7%、全国平均7%)でしたが、そのうち2次検査を受けられた方は3分の1に満たない66名でした。しかし66名の2次検査受診者のうち実に3分の1の22名でがんや腺腫性ポリープが発見され(便潜血陽性の有病率は33%)1名の開腹手術の方を除いては全例が内視鏡で切除可能な早期の病気でした。つまり2次検査(大腸・内視鏡検査)は大腸の病気を発見・診断する上で非常に有益な検査となります。平成17年度は一般外来の方も含めると上半期だけで754件の大腸内視鏡検査と98件のポリープ切除を行いました。医療機器もハイビジョンシステムや硬度可変式内視鏡(細くてやわらかいファイバースコープ)の導入によ

り診断能が向上し、さらに検査に伴う患者さまの苦痛を減らし安楽に受けていただけるようになり、常に質の高い検査が出来るよう努めています。治療面においては、内視鏡的ポリープ切除を受けられた方で、合併症として出血を起こした方はわずかに1%、穿孔にいたっては0%と安全面においても全国水準を上回るものでした。

大腸がんは決してまれな病気ではなく、大腸がんの確実な予防法はないため、がんによる死亡を減らすためには内視鏡治療が可能な病気の早期発見、早期治療が最も重要です。便潜血検査陽性の方や腹部症状(便秘、腹痛など)のある方は是非一度大腸内視鏡検査を受けてみてください。

消化器内科医師 佐瀬友博

悪性新生物の主な部位別死亡率(人口10万人対)の年次推移



### 各種サービスをご活用ください

#### 母親教室

- 前期(妊娠4~5ヶ月) ●毎月1回 / 1月16日・2月20日・3月20日
- 後期(妊娠8ヶ月の終わり) ●毎月1回 / 1月23日・2月27日・3月27日
- 場所:どちらも2階講義室 午後1時より3時まで

乳房マッサージについても受け付けております。  
※詳しくは産婦人科外来  
TEL 0593-84-1024まで

### 外来のご案内

#### ◆診療受付時間/午前8:30~11:30

※再来受付機のご利用は  
午前7:30~11:30まで

#### ◆休診日/土曜・日曜・祝日

年末年始(12月30日~1月3日)  
※救急の場合は休診日や診療時間帯に関わらず対応いたします。

#### ◆診療申込み

初診の方および、受診する科が初めての方は診療申込用紙に必要事項をご記入の上、保険証とあわせて新患受付にお出ください。  
※保険証に変更がある場合は必ず受付までお申し出ください。

#### ◆患者さまへのご案内

- 診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。
- 毎月1回、保険証の確認を行っております。

2ヶ月以上、確認が取れない場合は再来受付機での受付ができません。

- 受診の際、お車でお越しの方は駐車整理券を会計後お出しいただき、駐車料金無料の磁気処理をお受けください。

#### 紹介状をお持ちの方

- ◆●紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。また、紹介状をお持ちいただきますと、診察時間を優先させていただきます。

#### 特定療養費について

- ◆●初診で紹介状をお持ちでない場合は、初診時特定療養費1,575円をいただきます。紹介状をお持ちになれば初診時特定療養費の1,575円は免除されます。

### 病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

### 病院の目標

- 1.患者さまの尊厳重視と、公正な医療の提供
- 2.最新で高度な医療の提供
- 3.医師の説明と、患者さまの選択に基づく医療の提供
- 4.情報の開示と、セカンドオピニオンの推進
- 5.地域医療ネットワークの推進

# SUZUCHU 外来診療担当表

(18年1月1日現在)

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
内科	1診 新患	濱田正行(循)	山本伸仁(呼)	澤井俊樹(循)	宮原真敏(循)	北井珠樹(循)
	2診 新患	向 克己(消)	川上恵基(血)	渡辺泰行(血・免)	高木幹郎(腎)	岡野 宏(消・肝)
	3診	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	山本伸仁(呼)	西村 晃(肝)
	4診	岡野 宏(消・肝)	渡辺泰行(血・免)	北井珠樹(循)	暮石泰子(循)	澤井俊樹(循)
	5診	山本伸仁(呼)	向 克己(消)	川上恵基(血・免)	濱田正行(循)	高木幹郎(腎)
	7診	宮原真敏(循)	佐瀬友博(消)	市川和秀(循)	齊藤知規(消)	宮原真敏(循)
	8診	藤田 聡(循)	加藤正美(消)	加藤正美(消)	川上恵基(血・免)	加藤正美(消)
	9診	暮石泰子(循)	藤本 源(呼) 午後のみ診察		石川英二(腎)	小林裕康(呼)
	10診	北野滋久(腫瘍)				
	眼科	1診	有馬美香	有馬美香	大学医	有馬美香
2診		坂倉美佐	坂倉美佐		坂倉美佐	坂倉美佐
午後		手術	予約検査	予約検査	手術	予約検査
小児科	1診	新藤啓司	西 英明	西 英明	西 英明	藪 泰宣
	2診	神谷敏也	新藤啓司	神谷敏也	新藤啓司	神谷敏也
	※月・金の1診は11時開始		予防接種 (予約制)	乳児健診 1~4M	予防接種 (予約制)	乳児健診 7~12M
耳鼻咽喉科	1診 予約再来	角田貴継	新患のみ	藤田祐一	藤田祐一	角田貴継
	2診	藤田祐一		角田貴継	角田貴継	藤田祐一
	午後		手術	手術	PM予約検査	手術
呼吸器外科	1診		水野幸太郎	深井一郎		深井一郎
心臓血管外科					大学医	
外科	1診	飯田俊雄	田岡大樹	金兒博司	三井貴子(森山)	今井俊積
	2診	今井俊積	今井俊積	初診のみ	飯田俊雄	田岡大樹
	3診	金兒博司	三井貴子(森山)	担当医	担当医	三井貴子(森山)
整形外科	1診	佐藤憲史	高橋明子	高橋明子	佐藤憲史	奥山典孝
	2診	山田浩之	奥山典孝	稲田 均	稲田 均	稲田 均
	3診	奥山典孝	山田浩之	佐藤憲史	山田浩之	高橋明子
		PM手術	PMギブス	手術	手術	検査
脳神経外科	1診	久我純弘	森川初診紹介のみ	森川篤憲	久我純弘	森川篤憲
	2診	石垣共基	林 真人	久我純弘	石垣共基	林 真人
			手術	脳ドック結果説明	手術	脳ドック結果説明
神経内科	1診	賀川 賢(初診)		賀川 賢(初診)		賀川 賢
	2診	真鈴川 聡	真鈴川 聡(初診)	真鈴川 聡	紹介患者様のみ	真鈴川 聡(初診)
皮膚科	1診	野内伸浩	大学医	野内伸浩	野内伸浩	野内伸浩
	2診	大学医				
	午後	手術			手術	
産婦人科	1診 一般初診	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二
	2診(妊婦)	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦
泌尿器科	1診(新患)	日置琢一	日置琢一	大学医	坂田裕子	鈴木竜一
	2診 予約再来	坂田裕子	坂田裕子		鈴木竜一	日置琢一
精神科	1診	完全予約初診のみ			完全予約初診のみ	
麻酔科	1診	橋本 宇	橋本 宇	橋本 宇	橋本 宇	橋本 宇
放射線診療	1診	大学医(午後)		大学医(午前)		大学医(午前)
健診センター		金丸・川原田	西村・川原田	金丸・川原田	西村・川原田	1・3 金丸・西村 2・4 金丸・川原田

## 特殊外来

内科	
循環器外来	月・水・木・金曜日
消化器外来	月・火・水・木・金曜日
呼吸器外来	火・金曜日
肝臓外来	月・火・水・金曜日
血液・免疫外来	火・水・木曜日
腎臓外来	木・金曜日

眼科	
レーザー治療	火・水・金曜日 午後 要予約
斜視・弱視外来	火・水・金曜日 午後 要予約

小児科	
乳児健診	水・金曜日 午後
予防接種	火曜日 午後 (BCG火曜日午後)
慢性疾患外来	水曜日 午後

耳鼻咽喉科	
補聴器外来	第2・4水曜日
予約検査	木曜日 午後 14:00~16:00

外科	
ストーマ外来	木曜日 14:00~(予約制)
乳腺外来	月曜日 14:00~(予約制)

整形外科	
リウマチ科	水・金曜日

産婦人科	
母乳外来	火・木・金曜日 午後 予約制
助産師外来	月~金曜日 予約制

麻酔科	
ペインクリニック	月~金曜日

放射線診療	
CT・MRI・RI・放射線治療	要予約


健診センター「オリーブ」	
人間ドック	月・火・水・木・金曜日 (予約制)
脳ドック	月・火・水・木・金曜日 (予約制)
肺がんドック	月・火・水・木・金曜日 (予約制)
*健診センターにて受付致します。	

裏面の  
外来のご案内を  
ご覧ください

# ご近所のお医者さま

当院の登録医院を毎回5機関ずつ紹介してまいります。

## 富田内科



医師名  
**富田 昌孝**

<http://www.myclinic.ne.jp/tomitacl/pc/index.html>

◆診療科

- 内科一般 (特に循環器科 呼吸器科)
- ◆特色

かかりつけ医として地域の皆さまの健康に少しでもお役に立ちたいと思っています。内科学会専門医、循環器学会専門医として質の高い医療をご提供できるよう努力しています。

●休診日

日曜・祝祭日 木曜午後 土曜午後

●診療受付時間

9:00~12:15 15:00~18:30


●所在地

〒510-0241 鈴鹿市白子駅前12-25

●電話 **0593-86-7768**

fax 0593-88-0645

## 矢田医院



医師名  
**矢田 宏**  
**矢田 絹子**

◆診療科

- 婦人科 ●小児外科
- 内科 ●小児科
- ◆特色

昭和37年開院(分娩はS62年以来中止) 矢田 宏(鈴鹿市旭が丘小学校区・同旭が丘幼稚園園医) 矢田 絹子(鈴鹿市立白子小学校区・同白子幼稚園園医)

●休診日

日曜・祝日 木曜日

●診療受付時間

9:00~12:00 16:00~18:00 (土曜9:00~12:00)


●所在地

〒510-0212 鈴鹿市中旭が丘4-6-20

●電話 **0593-86-1225**

fax 0593-86-1225

## 前川小児科医院



医師名  
**前川 亮**

◆診療科

- 小児科
- ◆特色

●予防接種→月・水・土の15:00~17:00 (ボリオは5月~6月・10月~11月で)

●乳児健診→金の15:00~17:00(生後4ヶ月・10ヶ月児) いづれも予約なしです。

●休診日

日曜・祝祭日 木曜午後

●診療時間

9:00~12:30 15:00~18:00


●所在地

〒510-0212 鈴鹿市中旭が丘3丁目11-1

●電話 **0593-87-3988**

fax 0593-87-3988

## あなざわクリニック



医師名  
**穴澤 博**

◆診療科

- 内科 ●胃腸科 ●循環器科 ●呼吸器科 ●小児科 ●血液内科 ●リハビリテーション科
- ◆特色

平成3年日本内科学会、内科認定医・専門医を取得、以来内科専門医・指導医として幅広い疾患の患者さまを多数診療して参りました。その経験に基づき消化器の検査をはじめ循環器、呼吸器、血液疾患まで誠心誠意対応しております。また、癌の化学療法を積極的に行った経験より、現在癌末期の在宅療法も積極的に行っています。

●休診日

日曜・祝日 木曜午後 土曜午後

●診療時間

8:30~12:30 15:00~19:00 (木曜 土曜 8:30~13:00)


●所在地

〒510-0202 鈴鹿市野町東2丁目4-1

●電話 **0539-80-2600**

fax 0593-80-2611

## 新田外科内科



医師名  
**新田 直樹**

◆診療科

- 外科 ●内科 ●胃腸科 ●整形外科 ●皮膚科 ●肛門科 ●小児科
- ◆特色

総合診療科であること

●休診日

日曜・祝祭日 木曜午後

●診療時間

9:00~12:00 15:00~19:00

●所在地

〒510-0256 鈴鹿市磯山3丁目13-20

●電話 **0593-86-0137**

fax 0593-88-0371